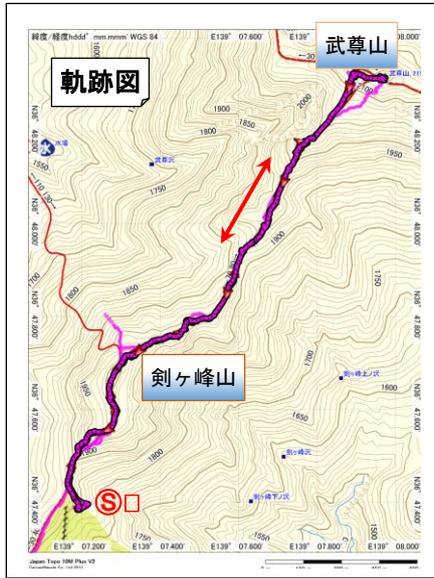


山行報告書

山名： 武尊山(ほたかやま) 2158m (群馬県川場村、みなかみ町)

入山日：平成 30年3月3日(土) 晴 メンバー・報告者：岩田



統計

概要
ポイント: 1201 距離: 5.9 km 区域: 5389 sq m
時刻
経過時間: 5:50:44 移動時間: 2:30:52 停止時間: 3:19:52
スピード
平均: 1.0 km/h 移動の平均値: 2.4 km/h 最小: 0.0 km/h 最大: 4.5 km/h
標高
最小: 1844 m 最大: 2171 m 上り: 622 m 下り: 626 m 勾配: -0.1 %

行程： 🚗 4:33 岩槻 IC⇒東北道・北関東道・関越道⇒6:28 沼田 IC⇒6:58 川場スキー場

8:00 リフト H=1300m⇒8:20 リフト終点 1850m 🚶 8:40⇒9:25 剣ヶ峰山 2020m⇒
11:15~12:05 武尊山(沖武尊) 2158m⇒14:00 剣ヶ峰山 2020m⇒🚶 14:25 リフト終点
1850m 14:45⇒15:10 川場スキー場 1300m 合計 5 時間 45 分

🚗 15:45 川場スキー場⇒沼田 IC⇒関越道・北関東道・東北道⇒18:30 岩槻 IC

個人装備： ツェルト、ヘッドランプ、地図、コンパス、アイゼン、ピッケル、わかん、ストック、
トランシーバーID51、GPS550TC、NIKONW300

目出帽、オーバークラブ、防寒衣、サングラス(ゴーグル)、テルモス

個人食：行動食、非常食

特記： リフト 4 回券 2000 円、デポ金 500 円 リフト運行時間 8:00~16:00

感想： 渋滞もなく川場スキー場に 7 時に到着し、8 時にリフトに乗った。登山者は登山届を提出しないとリフト券を購入できず、安全対策がしっかりされていると感じた。電子カードをもらいデポ金を 500 円支払い、下山時に下山届をしないと返金されない。

リフト 2 本を乗り継ぎ、終点でアイゼンをつけ出発した。積雪 180cm。10 分もすると急登が始まるので、ストックではなく最初からピッケルを携行したほうが良い。最初の難関の剣ヶ峰山を慎重に越した後は、遠くに見える武尊山を目指して、ガンバガンバの雪上登山が続く。雪は固くワカンは必要なく、アイゼンの利きは良い。好天で風も弱く順調に武尊山頂上に着いた。それでも山頂では風速 10m/秒位の風が吹く。360 度のパノラマで富士山をはじめとし山名は書ききれないほどで、申し分のない展望を楽しんだ。その中でも近くに見え 4 月に登山計画している至仏山や 2 月にスノーシューハイクした黒い岩肌が特徴の谷川岳が印象的だった。山頂には 30 人ほどの登山者がいたが、その間をモグラ? 1 匹がウロウロしていたのには驚いた。

下山は来た道のりをのんびりと戻り、逆に迫ってくる尖った剣ヶ峰山を目指す。逆光のその峯が光る。途中の尾根でテント一張りが設営されていた。

暖かくて、もうすっかり春山気分で、今日一日で 100 人ほどの登山者はいたと思う。立体駐車場も屋外もスキーヤー、スノーボーダー等で満車であった。 ☆フォトギャラリーは次ページへ

フォトギャラリー



上：シュカブラ

右上：剣ヶ峰

右：雪の斜面が美しい剣ヶ峰

下：剣ヶ峰(手前)と武尊山(奥)

右下：山稜で見つけたツララ

